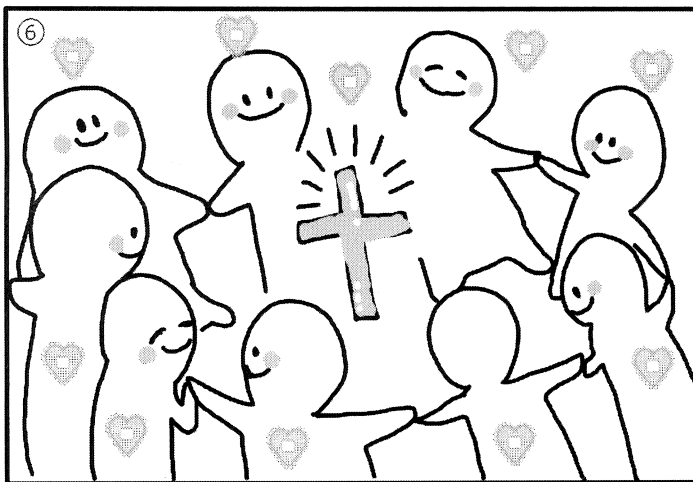
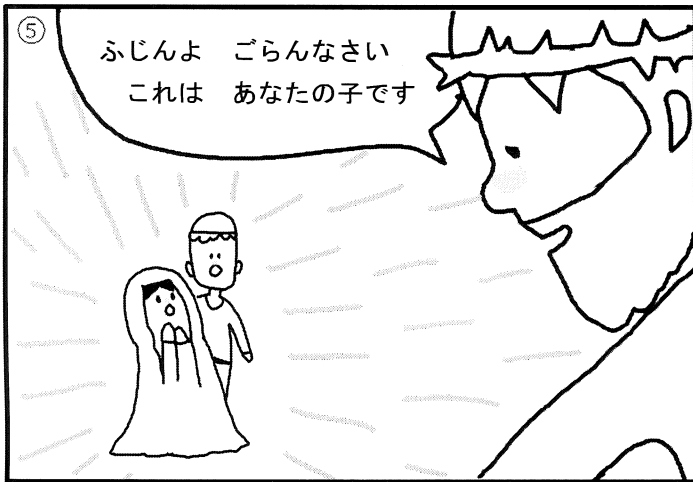
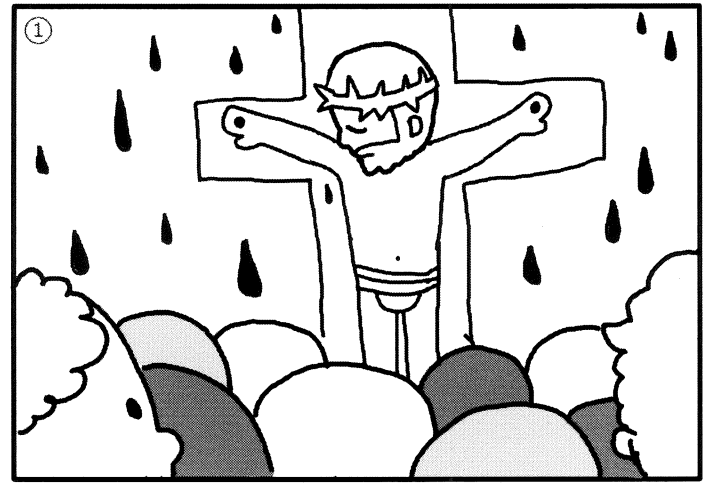


4月2日 「イエス様によって、勇気百倍！」 ヨハネ16・29～33

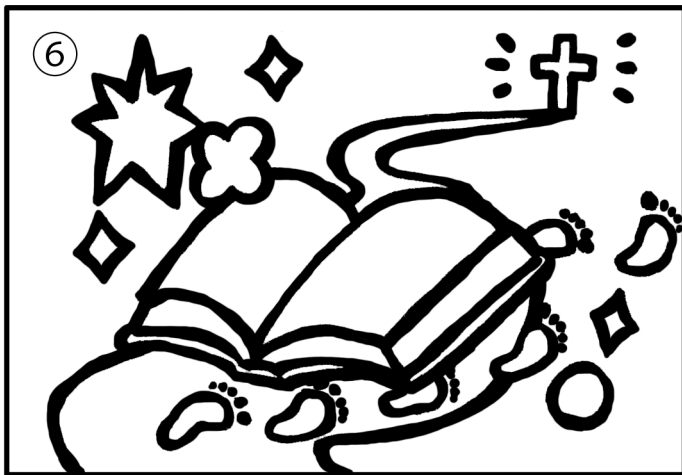
1. 自分が応援しているチームの勝利は嬉しい。すでに世に勝っているイエス様は、本当の勝利を与えてくれる。
2. 最後の晩餐にて。恐れる弟子たちに、イエス様は「勇気を出しなさい」と言われた。
3. この世ではなやみがあるが、イエス様は平安をくださる。イエス様に頼るなら、勇気をくださる。
4. 「世」とは、私たちを神様から引き離す力のこと。しかしイエス様は、「わたしはすでに世に勝っている」と言われた。
5. イエス様の十字架と復活の勝利は、完全な勝利である。
6. イエス様に「助けて!」と祈ろう。「世」に負けてしまったなら、今、悔い改めよう。これからは勝利できるように、イエス様が勇気をくださる。



4月9日 十字架による新しい絆 ヨハネ19・23～30

1. 十字架に架かるイエスさま。
2. イエスさまは祭司長やパリサイ人達によって捕まえられた。
3. 全てを捨てて私たちの罪を全て身代わりに背負われ十字架に架かった。
4. イエスさまを産んで育ててくれた母マリヤさんと弟子のヨハネさん。
5. 「婦人よ、ごらんなさい。これはあなたの子です」
6. イエスさまの十字架によって結ばれた「絆」こそ、神様と人、そして人と人々とを結ぶ真の絆。

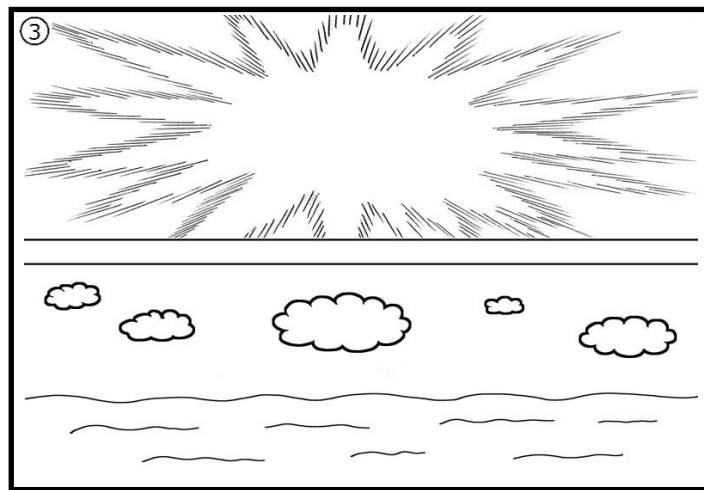
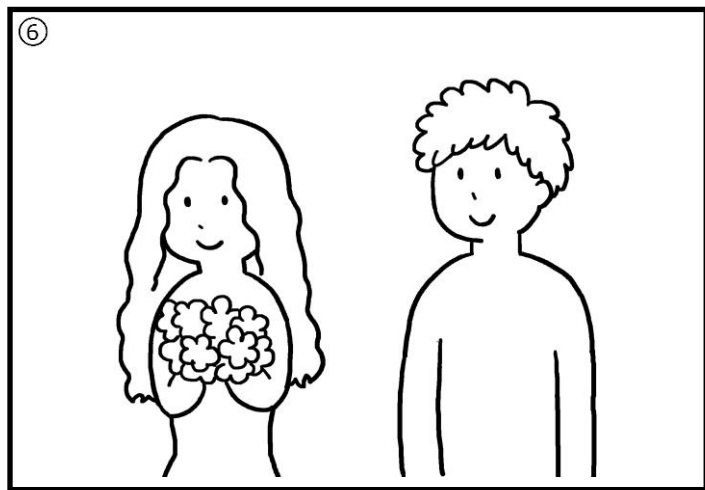
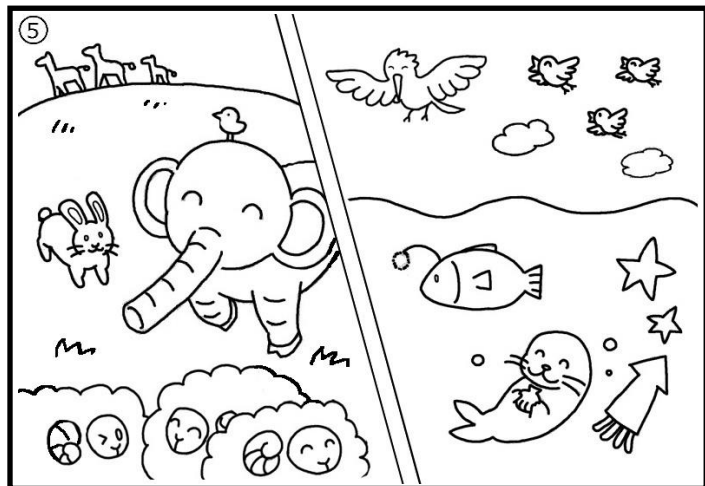
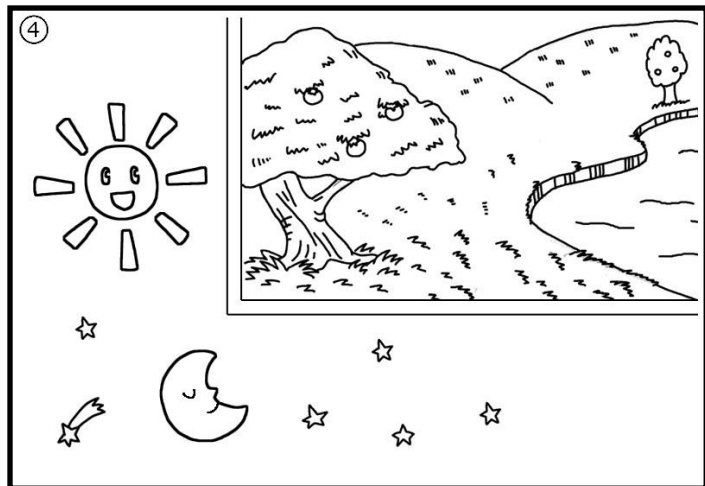
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月16日 ゆるがない事実！（イースター） ヨハネ20・24～29

1. イエス様が亡くなられたのち、弟子たちは一つの部屋に集まってガタガタ震えていました。
2. 突然イエス様が弟子たちのいる部屋にスッと入ってこられました。イエス様を見て弟子たちは大喜びしました。
3. その場に居合わせなかったトマスはイエス様が復活されたことを全然信じるできません。
4. トマスがいるときに再びイエス様が弟子たちのいる部屋に姿を現され、「トマス、あなたの指をここに付けて、わたしの手を見なさい。手を伸ばして私の脇に差し入れて見なさい」とうながされました。
5. イエス様はトマスを責めておられるのではありません。「トマス、信じない者にならないで、信じる者になりなさい」と、見ないでも信じることの大切さを教えてくださったのです。
6. 今、私たちは目でイエス様を見ることはできません。今も生きておられるイエス様を信じるにはみ言葉による以外にありません。

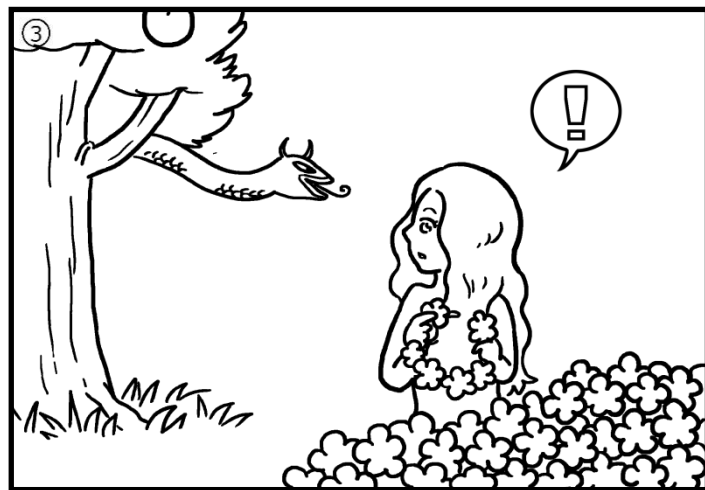
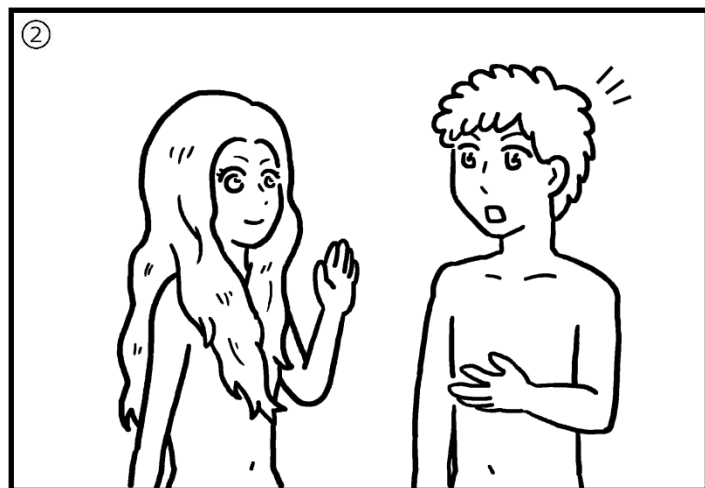
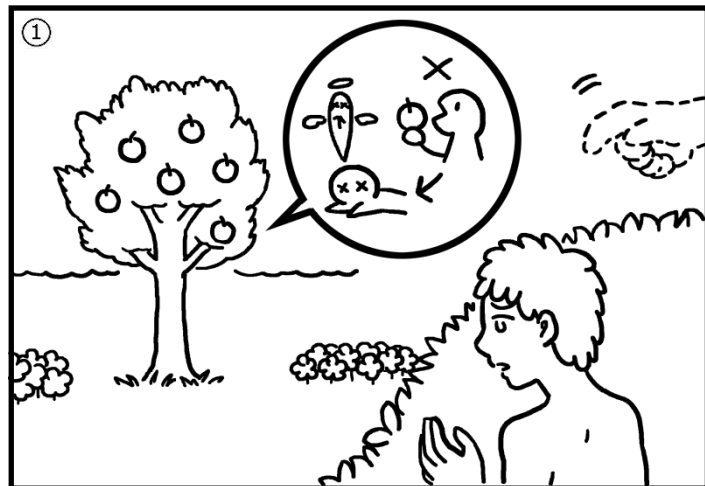
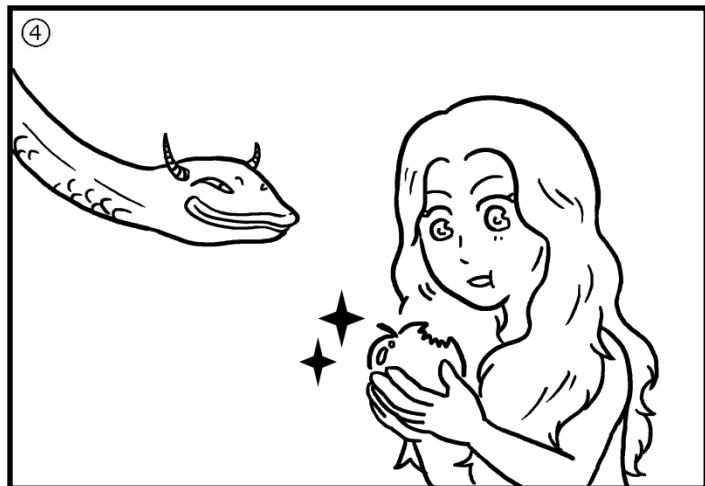
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



4月23日 天地創造 創世記 1・1～31

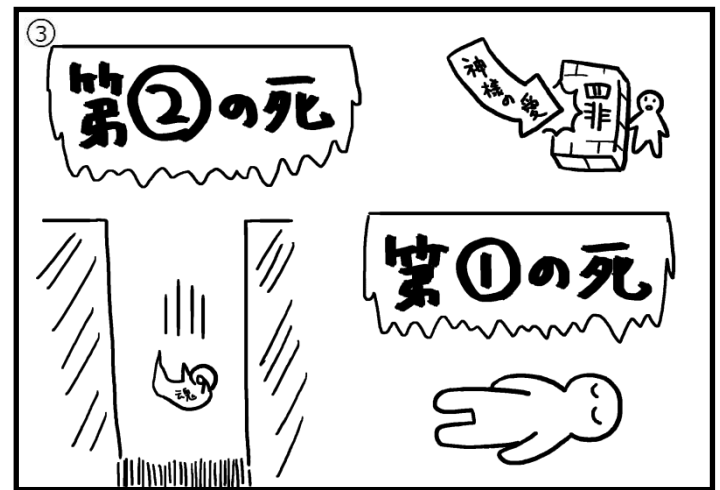
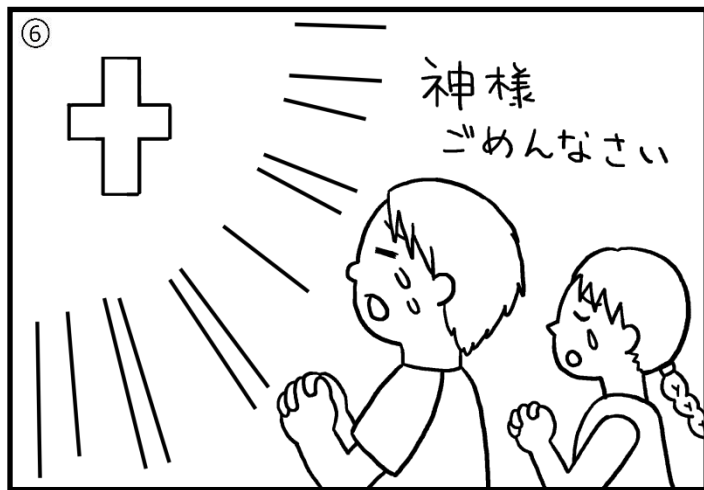
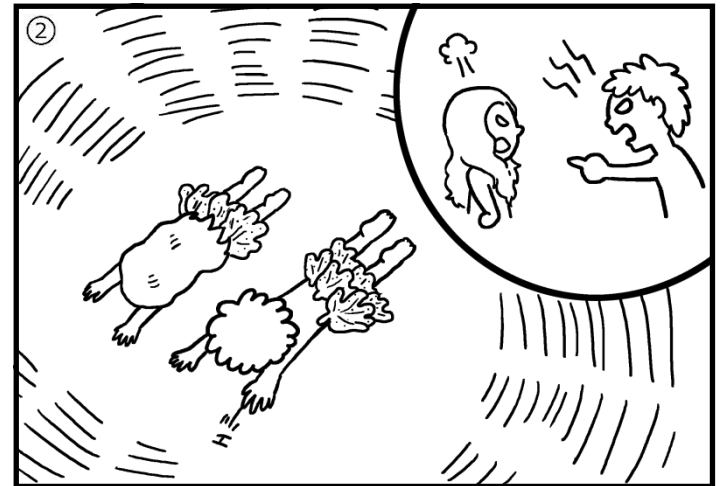
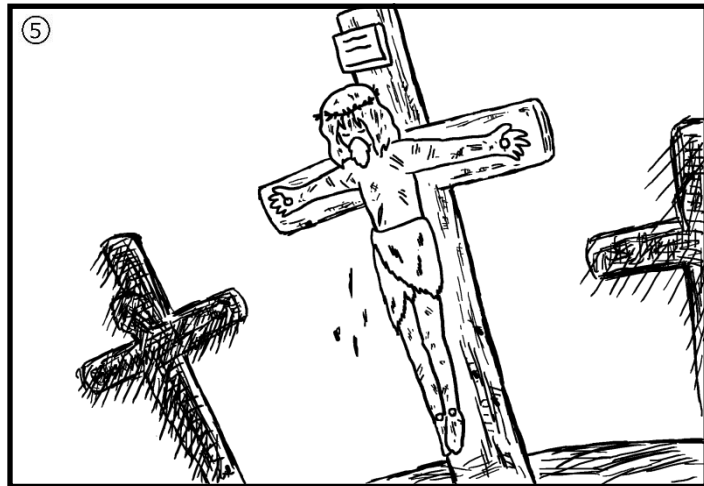
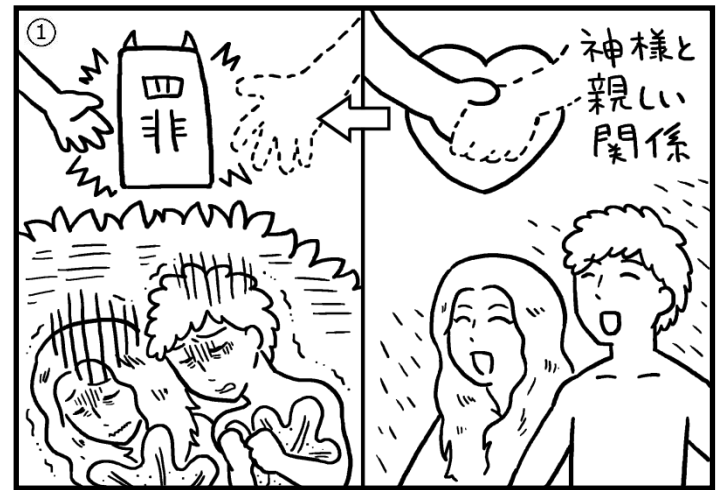
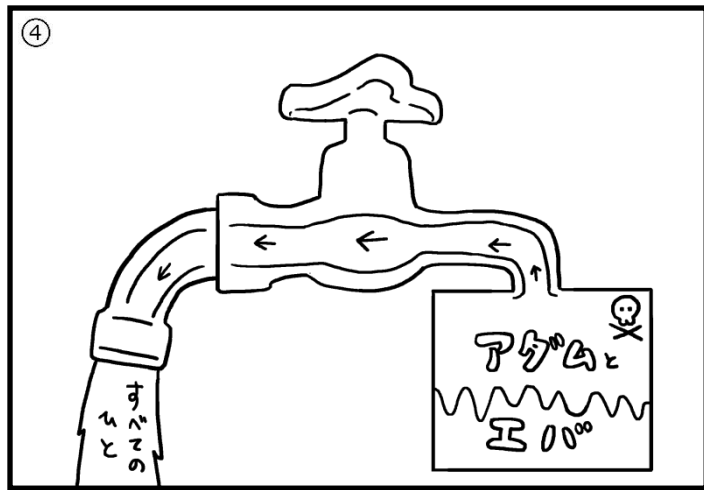
1. 皆さんの周りにはどんな物がありますか？
2. 皆のパパやママも色々準備して、そして皆が生まれてくるのを待っていたのです。
3. まず神様は「光」を造って下さいました。大空の下の水（川など）と、上の水（雲など）備えて下さいました。
4. あらゆる植物、果樹を造って下さいました。昼のために太陽、夜のために月や星を造って下さいました。
5. 水の生き物（魚など）、空の生き物（鳥など）、陸の生き物を造って下さいました。
6. そして最後に人間を造って下さいました。人間は他の生き物と違って特別に造られました。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



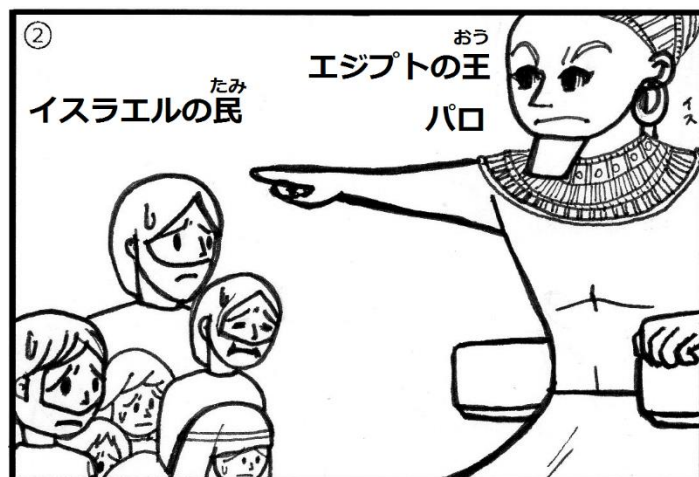
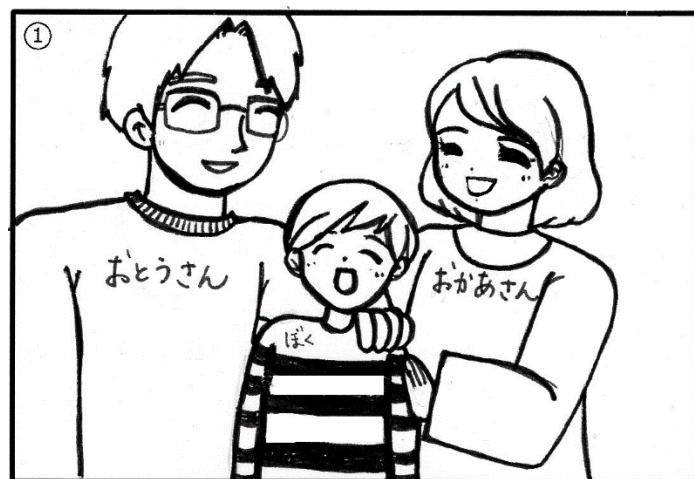
4月30日 罪に負けるな！ み言葉に従って… 創世記2・15～17、3・1～7

1. 神さまはアダムを「エデンの園」という素晴らしい場所で生きようとして下さいました。そして一つの命令をされたのです。
2. 神さまは、アダムにエバを妻として与えられました。
3. ある時、エバのところに悪賢いヘビがやって来ました。
4. 悪魔のヘビは、エバを誘惑し、エバはとうとうその木の実を食べてしまいました。
5. エバはアダムにもあげました、神さまのおっしゃることを破ってしまったのです。これこそ「罪」の始まり。
6. 神さまの言葉をよく聞きましょう。そして、それを疑ったり忘れたりしないで、いつも神さまの言葉を信じて進んで行きましょう。



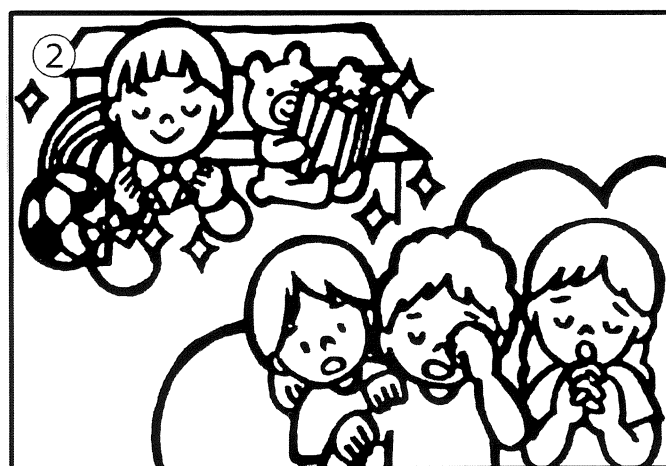
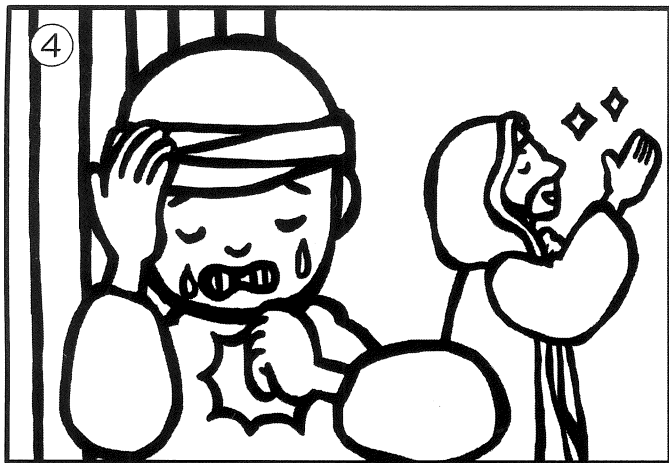
5月7日 どうするの？あなたの罪！ 創世記3・6～19、ローマ6・23

1. アダムとエバは、罪を犯す前、神さまと親しく過ごしていました。でも、罪が入ってから二人は、あんなにも親しくしていた神さまが恐くなってしまったのです。そして神さまから隠れるようになりました。
2. アダムは自分の罪をエバのせいにしています。互いを思う愛が壊れたのです！罪を犯す前は、アダムもエバも死ななくても良かったのに、罪を犯したために、死ななければならなくなったのです。
3. 罪のために神さまの愛、祝福が、一部しか心に届かなくなりました。身体の死が第一の死、たましいの死が第二の死です。第二の死は、神さまがおられない永遠の滅びの世界に落ちていくことです。
4. もしも浄水所に毒が入れられたら、そこから流れて来るすべての水は、飲むことが出来なくなります。それと同じように、最初の人間であるアダムとエバの失敗によって、すべての人の中にも罪が入ってしまったのです。
5. 罪の罰を一人一人が受けるべきなのに、代わりにイエス様が受けて下さいました。
6. 罪を神さまにはっきりと悔い改めましょう。そして赦された喜びをもって神さまに心から感謝し、イエス様に従いましょう！



5月14日 あなたの父と母を敬え 出エジプト記20・12～17

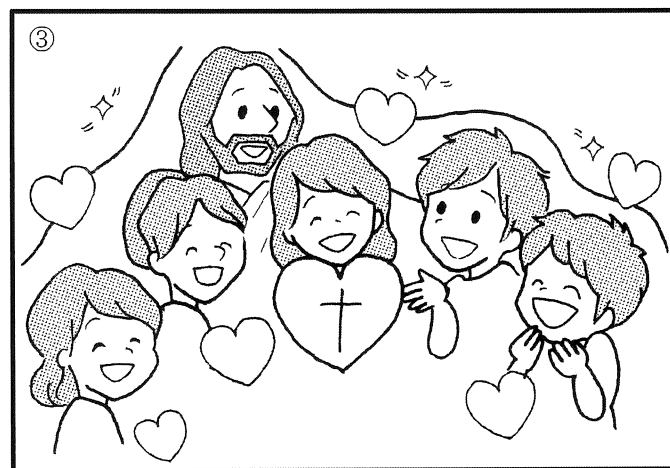
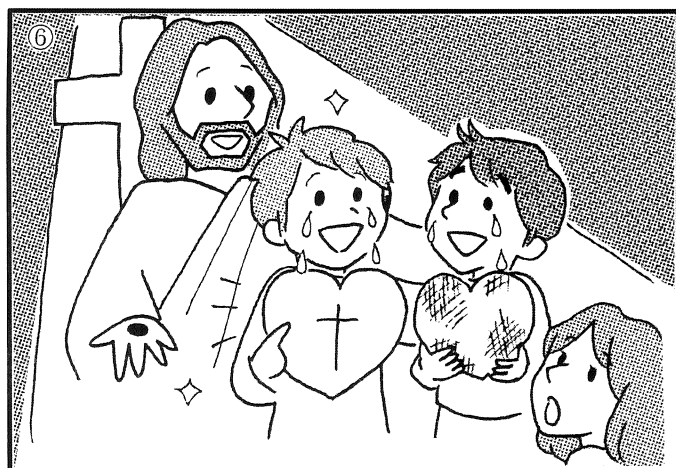
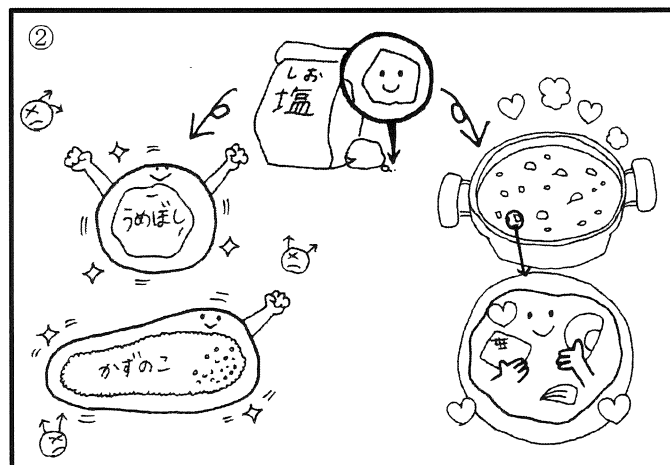
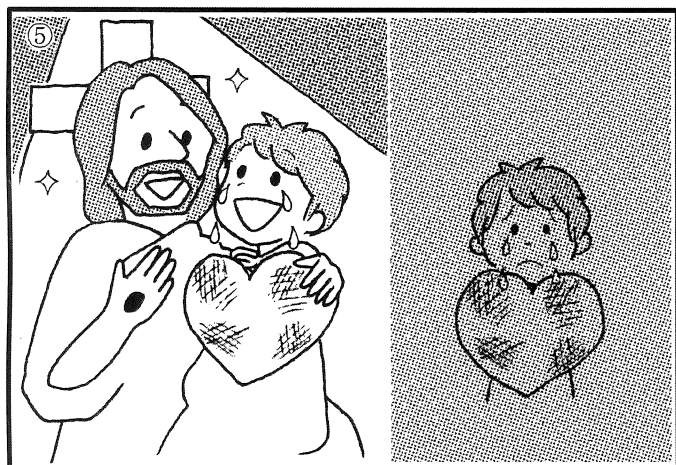
1. お父さんとお母さんを大切にしましょう。
2. エジプトの王様の命令で働くという、奴隷の生き方が染み付いていたイスラエルの民。
3. まことの神様に導かれ神様といっしょに生きる新しい生き方に変わるイスラエルの民。十戒は、そんなイスラエルの民に、神様が教えてくださった新しい生き方のてびきでした。
4. 「時々ケンカしているし、お母さんは勉強しなさいってうるさく言うし、お父さんは休みの日はゴロゴロして何もしていないし、あまり敬えないなあ」なんて思う人もいるかもしれません。
5. わたしたちが生まれたのはお父さんとお母さんがいるからなのです。そしてお母さんのお腹の中でわたしたちを造ってくださったのは神様です。
6. 父と母を敬うということは、神様を大切にすることであり、自分のいのちを大切にすることにつながるのです。



5月21日 ホンモノの幸せとは? マタイ5・1～12

1. イエス様は山に登って弟子たちにお話をされました。
2. イエス様は「心の貧しい人」「悲しんでいる人」これらをみな、さいわいだと語られました。イエス様の教えてくださる幸せとはどんなものでしょう。
3. 二人の人が祈るために、宮に行きました。パリサイ人は宮に入ると胸を張って祈りました。
4. 一方、収税人は宮の隅で目を伏せ、悲しみのあまり胸を叩きながら、「神様、罪びとのわたしをおゆるしてください」と、うめくように祈りました。
5. 「神様に義とされて自分の家に帰ったのは、この収税人であって、あのパリサイ人ではなかった。おおよそ、自分を高くするものは低くされ、低くするものは高くされるであろう。」(ルカ 18・9～12)
6. 神様は、自分の力ではどうしようもないとわかって「神様、助けてください」とお願いする人に知らんぷりをされません。必ず祈りに答えて、慰め励ましてくださるのです。

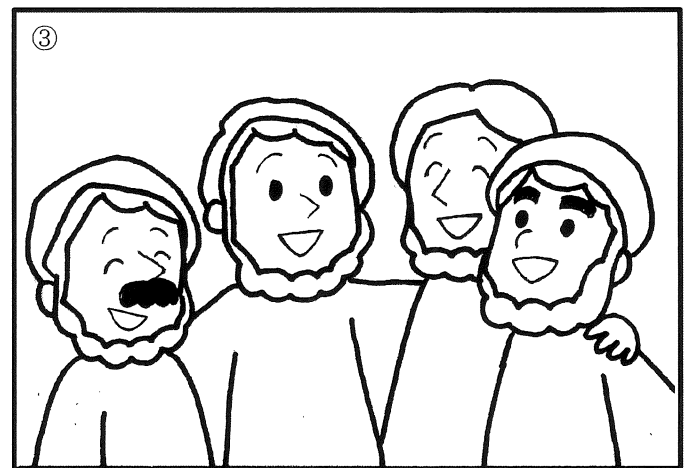
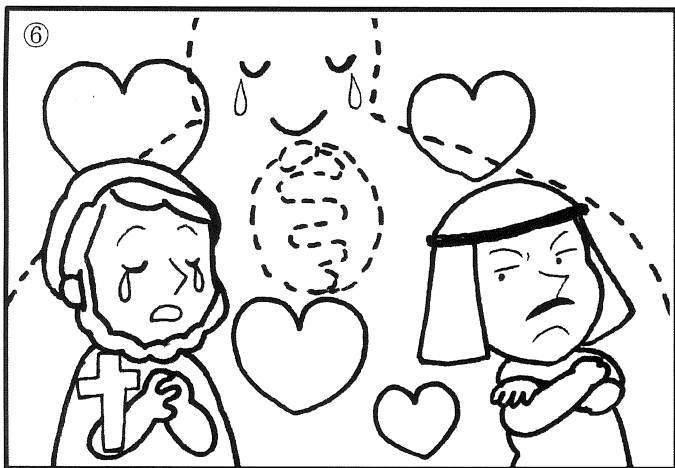
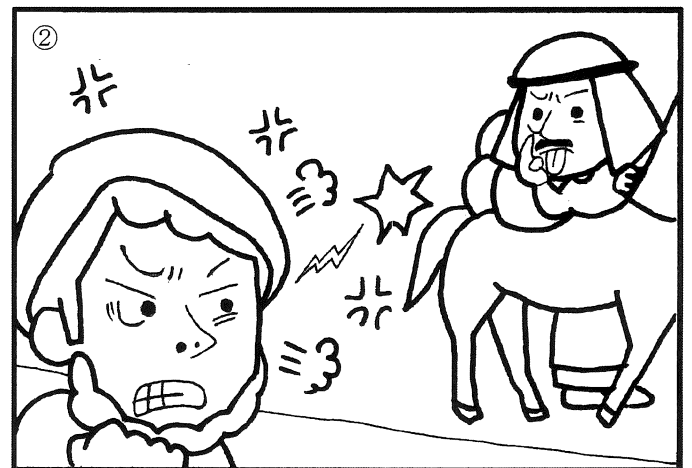
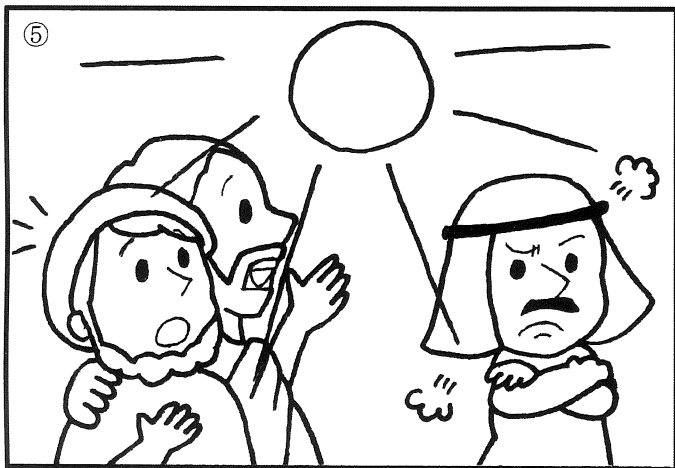
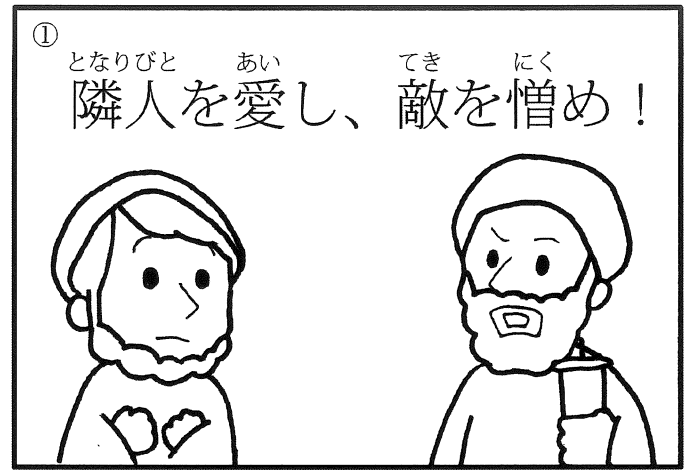
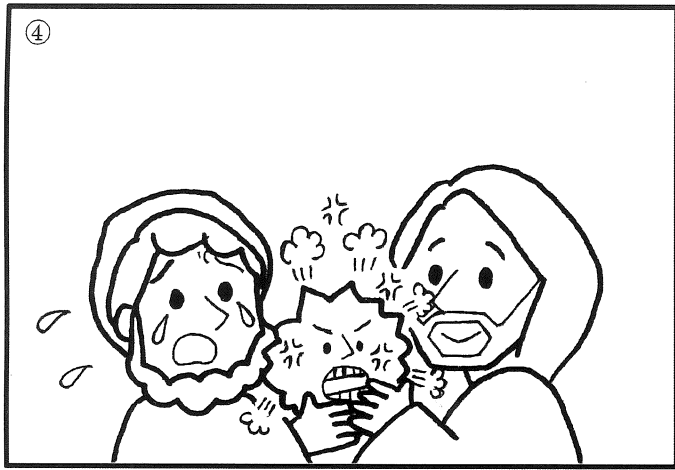
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141n%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



5月28日「地の塩、世の光とされた恵み」マタイ 5・13～16

1. イエス様は、弟子たちに「あなたがたは地の塩です」とおっしゃった。
2. 塩は、溶けて料理を引き立たせる。そして、物を腐ることから守る効果がある。
3. 周りの人たちの中に溶け込み、地の塩になる女の子。
4. イエス様は、「あなたがたは世の光です」とおっしゃった。光の役割。
5. 光は、私たちの心にも必要。救いへと導くイエス様と、救われた男の子。
6. 光であるイエス様を心に迎えると、人々に希望と救いを指し示す、永遠の光を持って歩むことができる。

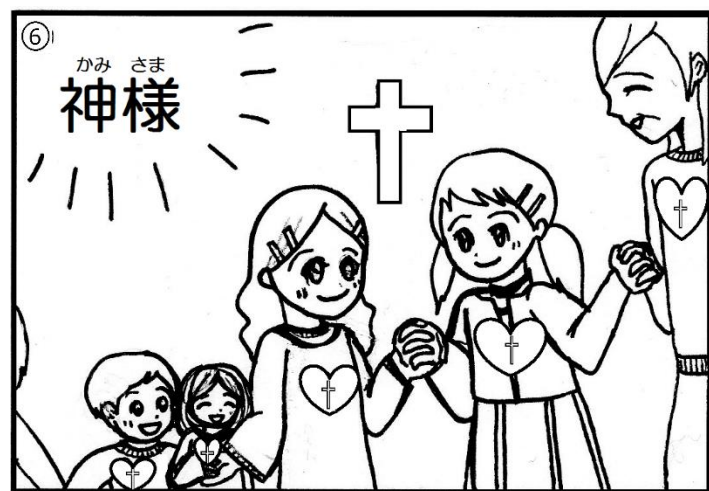
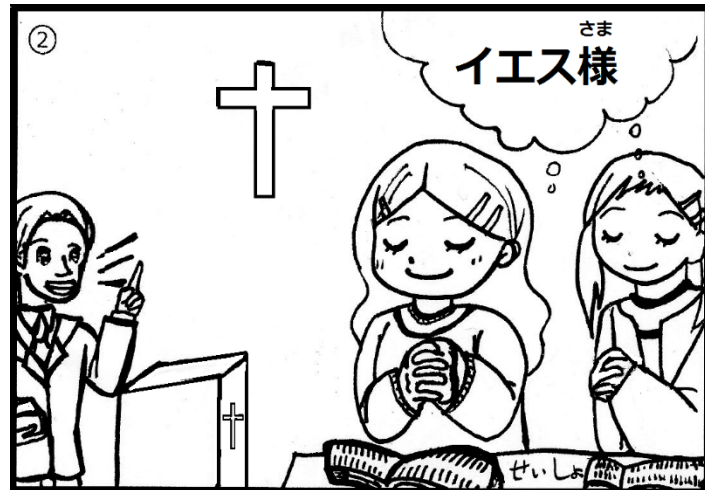
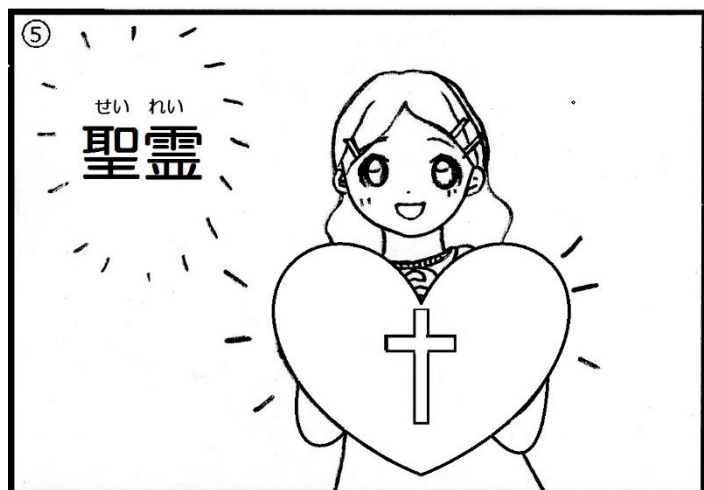
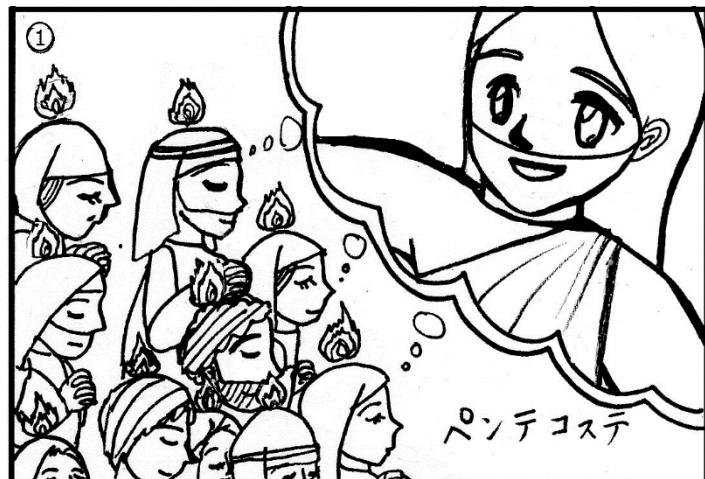
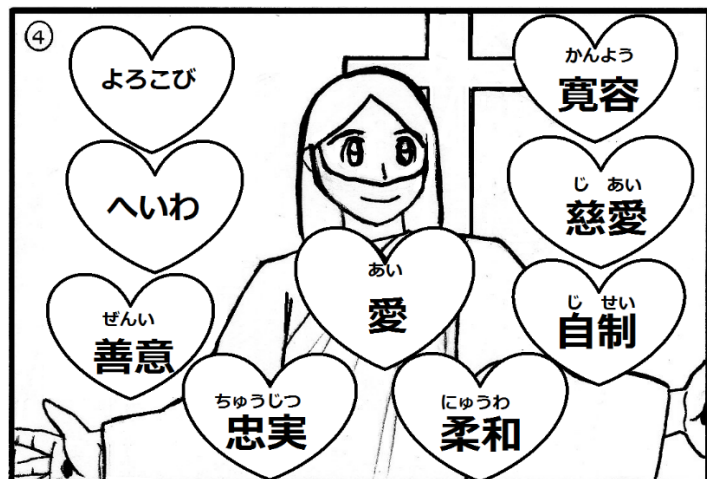
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月4日 「新しい恵み」 マタイ 5・43～48

1. 隣人を愛し、敵を憎め」と教えられてきた。
2. 敵を憎む人。
3. 隣人を愛する人。
4. 憎しみの感情は心を疲れさせる。イエス様に心の内をすべて話している。
5. イエス様は「天の父は、悪い者の上にも良い者の上にも・・・」と言われた。
6. 神様の愛を知り、神様と一緒に祈り、敵を愛する人にされた。

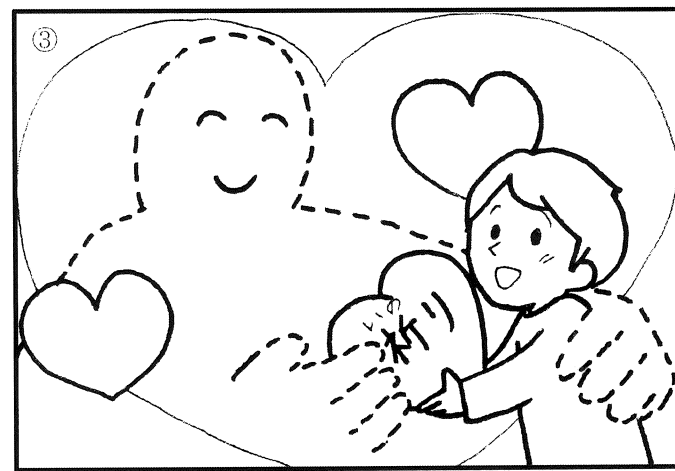
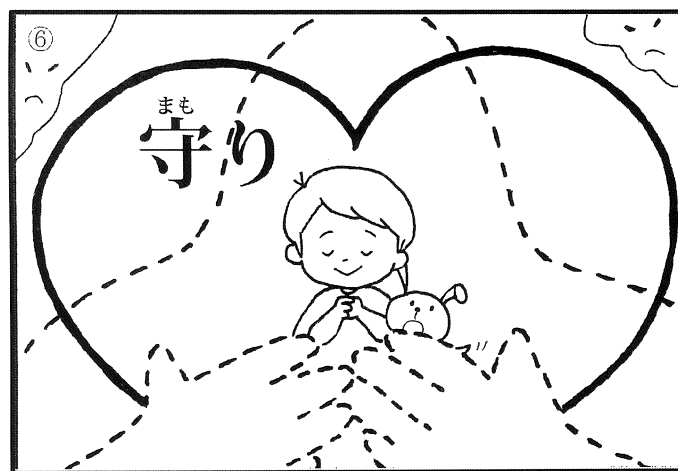
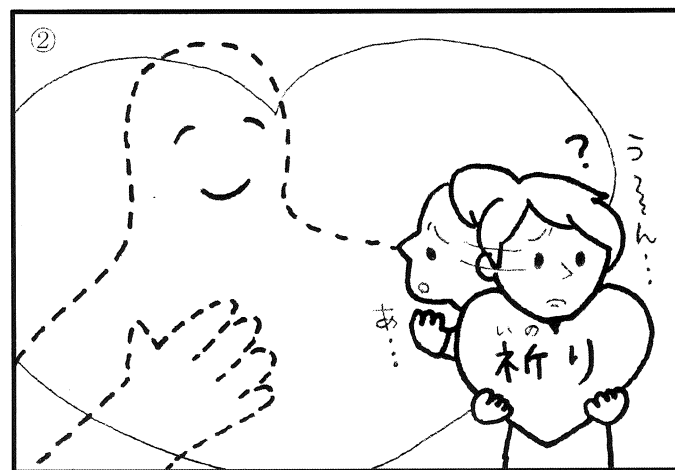
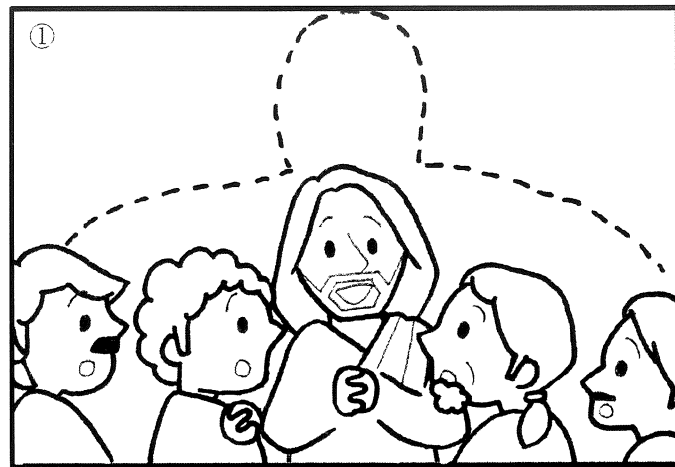
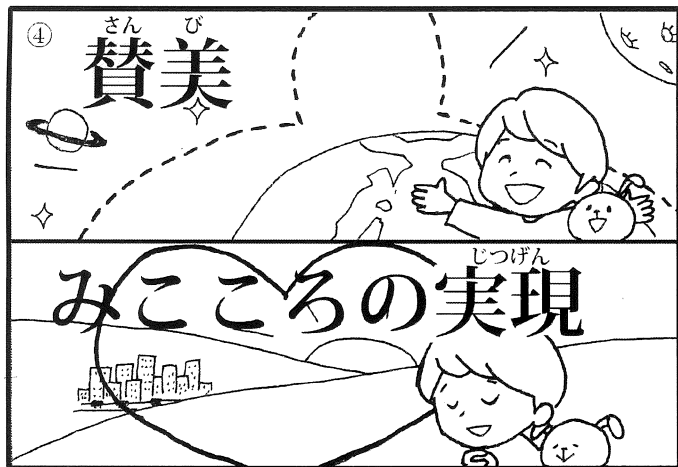
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月11日 御霊の実 ガラテヤ5・16～26

1. ペンテコステ。聖霊降臨日。よみがえられたイエス様は聖霊を約束してくださり、弟子たちやイエス様を信じる仲間たちは、心を合わせていっしょけんめいお祈りをしました。
2. 聖霊によって歩むというのは、いつもイエス様の思いに従って生活することです。聖書を読んで考え、教会に来て教えてもらい、他の人をお手本にしてやってみることです。
3. わたしたちには肉があります。しかし、聖霊は助けてくださるのです。
4. 聖霊に助けていただいて、御霊によって歩くとき、御霊の実を結ぶことができます。
5. わたしたちが内側から変えられ、新しい人になります。
6. へりくだって他の人に仕えるために、御霊の実を結び、まわりの人に優しく親切に仕えることで、イエス様が証しされます。

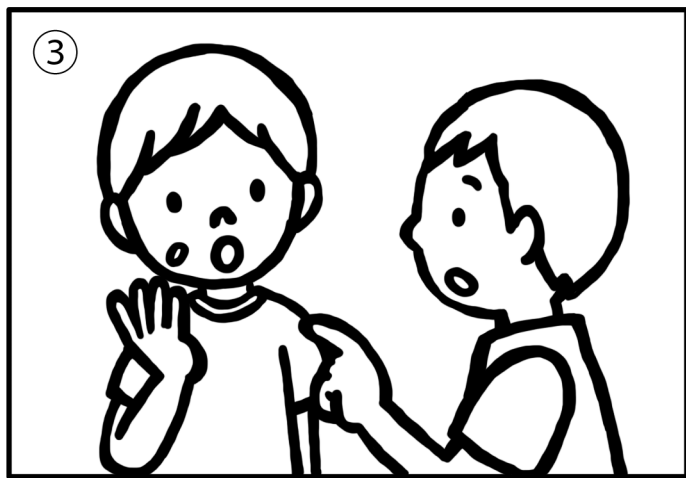
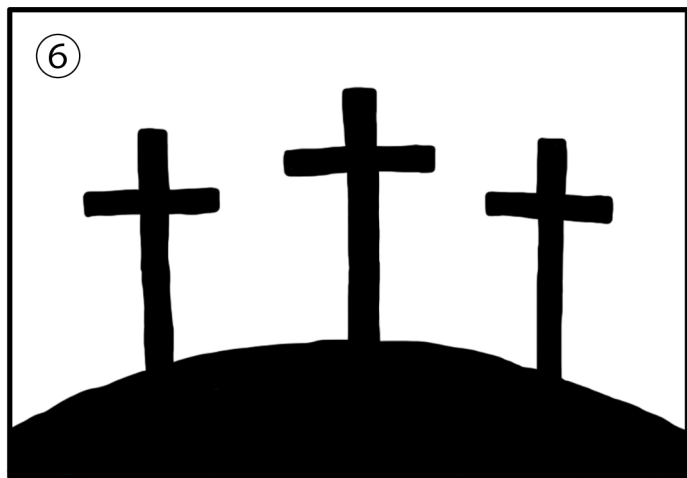
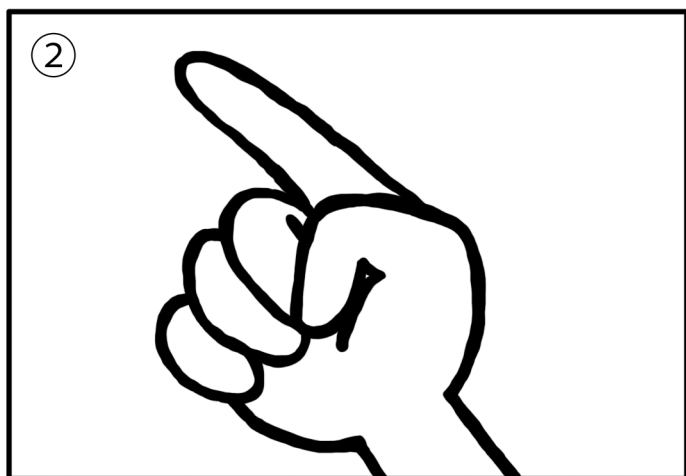
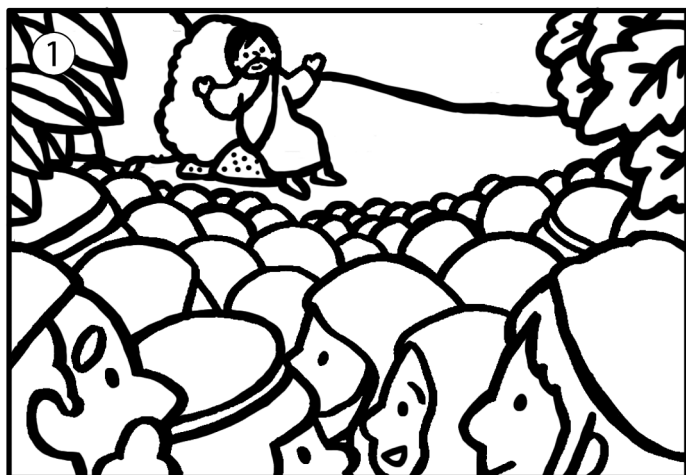
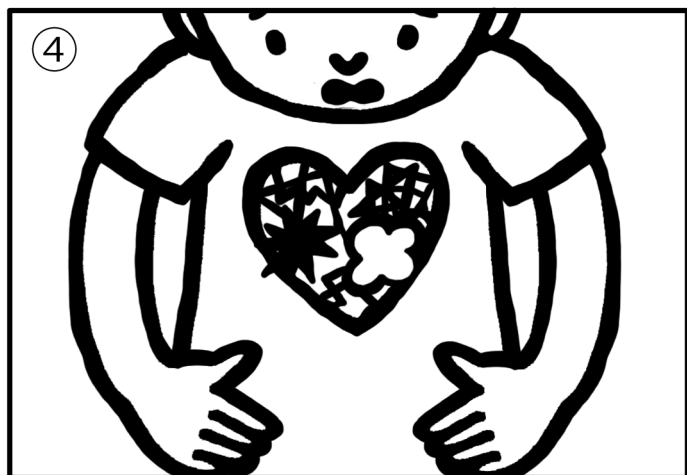
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月18日 「喜んで主の祈りをささげよう！」 マタイ 6・7～13

1. イエス様が弟子たちに、祈りの心得を教えている。
2. 祈りが苦手な男の子。
3. 神様に、素直な気持ちを率直に伝える男の子。
4. 主の祈り〈賛美〉天地創造の神様を思っている。
〈みこころの実現〉神さまのみこころが地にも行われるように祈っている。
5. 主の祈り〈必要のために〉食事をするとところ。〈悔い改め〉嫌な相手、自分の罪を思っている。
6. 主の祈り〈守り〉悪しき者から、神様に守られている。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月25日 イエス様が教えられた大切な事 マタイ7・1～5

1. ある時、イエス様の教えを聞こうと大勢の人々が押しかけてきた時、イエス様は山に登られ、腰をおろして、人々に語りかけられました。
2. 人を指す時のポーズは、人差し指は相手を指しています。あとの指は全部自分の方に向かっていきますね。
3. 私たちは他人の欠点や、弱点にはよく気づくのに、自分のうちにある罪にはなかなか気づこうとしません。そして、他人より自分を優れた者と心の中で思うところがあります。
4. たとい人前で悪口を言ったことも、陰で言ったことがなくても、心の中では、いろいろと人をののしったり、さげすんだり、憎んだりすることがあります。神様は私たちの心の思いの中まですべてをご存知です。
5. いやな自分から離れるには、イエス様の十字架の血潮できよめていただく以外に方法はありません。
6. 十字架の上でのイエス様の祈りを心にとめて、ゆるされた自分であることを感謝してイエス様の足跡に従っていきましょう。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大